

< 1 >

Chyu

平成11年10月20日

No.8

発行／北但西部森林組合 美方郡村岡町和田233-1 ☎0796-95-0511



公社市原作業道



## 第二十八回 通常総代会



新緑若葉の五月晴れの五月二十三日、第二十八回通常総代会が総代定数二〇〇名中一六五名（実出席一三〇名、代理出席三五名）の出席を得て、兵庫県森林組合連合会長の谷衆議院議員、平沢県議会議員外多数の御来賓の出席を得て盛大に開催されました。

開会にあたり、吉田組合長は、森林を取り巻く情勢は以前として厳しく、経済不況に伴う木材需要の落ち込みによる木材価格の低迷、更に今年一月の降雪による被害で森林

管理意欲は益々減退。一方森林の公益的機能は重視され、自然環境保全に対する国民の関心が年を追つて高まつて来て居り、国民の期待する森林の整備を図るため森林法の一  
部改正が行われ、地域の実情

に即した市町村森林整備計画を樹立すると共に、森林施業計画関係では知事の権限を市町長に委譲され、森林整備の推進が図られる事になりまし  
た。

森林の諸事情に対応出来得る森林組合を目指し努力したい。又、十年度決算において補正等追加事業の確保により、当初計画に近い実績につた事に感謝の意を表し、あ  
いさつとする。

御来賓の祝辞として谷衆議

院議員（兵庫県森連会長）、平沢県議会議員、森水農園農林事務所長、池田森林開発公團大阪支所長、管内五ヶ町長を代表し、中安美方町長の激励の言葉をいただいたあと、議長に村岡町山田区総代本田

力松氏を選任し議事に入り、平成十年度の事業報告及び収支決算、十一年度の収支計画、役員の選任等十四号議案を提案し、原案のとおり可決されました。

選任された役員は次のとおり、

### ○理事

（学識経験者）竹中久次、

中安富士男、馬場雅人

（香住区）馬場竹男、荒木

輝、藤原正

（村岡区）石垣健三、阿瀬

猛

（美方区）吉田二雄、宮脇

雪治、坂出和夫

（浜坂区）高橋宏明、水田

尚光、下雅意度雄

○監事

（香住区）藤原盛一

（村岡区）山居茂

（温泉区）福田稔

第一回理事会・監事会を六月五日（土）開催し、

代表理事組合長 吉田二雄  
副組合長 清水利明

代表監事 山居茂

氏が選任され就任致しました。

## 明日の林業をめざして

代表理事組合長 吉田二雄



不肖私が、引き続き代表理事組合長として重責を担うことになりましたので、よろしくお願いいたします。

このような、現状を把握しながら、森林組合としては、組員のための組合として認識し、組合の果たす役割は、益々重要な形となつて来ました。

一、組合の自己資本の充実による組合の健全化と、經營の合理化により、活性化を

二、林業従事者の高齢化にともない、担い手の確保のため現業職員の確保と、技術向上にむけての研修、資格取得等により「プロ」としての養成と、労働安全対策

に力を入れ、働きがいのある環境を目指したい。

三 総合員の高齢と不在者山林所有者が増加する現状で  
あり、森林を荒廃させない  
ためにも、森林受託管理事  
業に取り組み合わせて、森

林施業の共同化推進と施業  
計画の樹立に向けて普及啓

発に力を入れたい。

より、森林が荒廃し、その上、自分の持山の境界が判らない山林所有者が増えて来て いる。

全な森林、公益機能を發揮する森林となり、経済価値のある山にするために、施業に関しての補助事業を積極的に活用するよう、組合員に広報等による啓蒙活動を推進する。

林が、公益機能の役割を果たす健全な森林にすることに、最善の努力をし、合わせて組合員のための組合とし、組合員に対応できる組合にするよう、役職員が一丸となつて努力いたします。

何卒組合員各位のご支援を賜りますようお願い申し上げ、私のご挨拶といたします。

最後に当り、森林に賭ける抱負の一端をのべ、管内の森

# 雪の被害最大に

今年一月から二月にかけて  
について後述致します。

の一時の大雪により、これま  
で経験したことのない冠雪害

## ○被害の状況

をうけ主要道路を自動車で走つて見ても各地に被災地が見えます。被害を受けられました所有者の方々にお見舞い申し上げ  
うけられます。

被害林は杉が中心で三十年から四十年生前後に多く、幹折れを中心幹裂け、根倒れ、倒伏等の被害で温泉町を中心各地に分布しているものの地域によつては全く被害が見受けられない。以前の冠雪害

は比較的標高の低い地域で発生しているが、今回  
は以前よりも高い地域にも被害が及び、小谷が集  
中する様な場所で中腹以下の斜面で山脚部、沢沿  
い、凹型斜面に被害が集中している様です。

## ○被害の要因

一月七日の夕方からの  
降雪は、水分を多く含ん  
だ湿雪で、幹の枝や葉に  
付着しやすく、一晩に四

○  
対策等

「五〇センチと降雪があり、気温も降り初めから徐々に下がり二～三日持続と共に降雪が続き、更に風が影響したと考えられます。

## ○対策等

をうねやぢい  
二、間伐後の立木密度にムラ  
のないように配慮する。

支二

## ○元雪害の軽減と【 避のための対策

が小さければ被害の発生は少なく、反対に形状比が小さくても枝張りの偏りが大きければ被害も大きい。

一、間伐は早目にを行い、極力間伐率を低くして、回数を繰り返すことが必要。間伐が遅れたからと云つて一度に強度な間伐を行うと雪害

二、間伐後の立木密度にムラのないように配慮する。

気象・地形・樹柱・林分形態・保育施業の履歴などによつて大きな差が見られ、間伐、技打を適正に施業することにより、雪に強い森林を造成することが必要である。

二、間伐後の立木密度にムラのないように配慮する。

三、冠雪害に弱い樹冠形（片枝）になつてゐる場合はこれららの枝の偏りを技打によつて矯正する。

四、形状比（右記のとおり）  
が大きくとも枝張りの偏り

て行つて下さい。  
これは一例にすぎず、被災地は色々な状態が組み合わさつていると考えられます。伐倒等基本を守つて作業を行ふ様心がけて下さい。

り次期の降雪により被害の拡大が予想されま  
す。

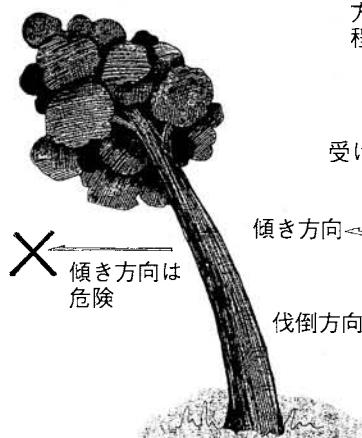
形状比=樹高を胸高直径  
で除いた値



形状比 60以下	冠雪対して安全
80以下	△ を受けやすくなる
90以上	△ 対して危険
100以上	△ 対して非常に危険

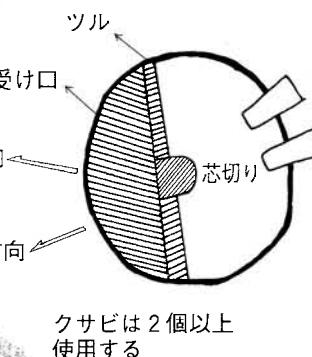
## 雪害木処理の安全作業

### 傾き木

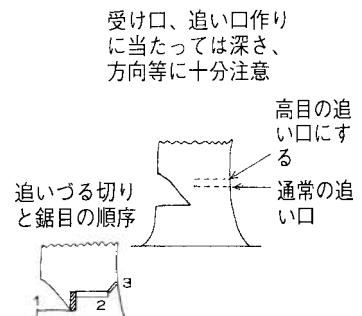


受け口は傾いている方向を避け左右45度程度とする

受け口の方向等の安全措置をしたうえチェーンソー処理



『注』樹幹のタメが強いので伐倒の際に裂けて跳ねあがる危険がある。



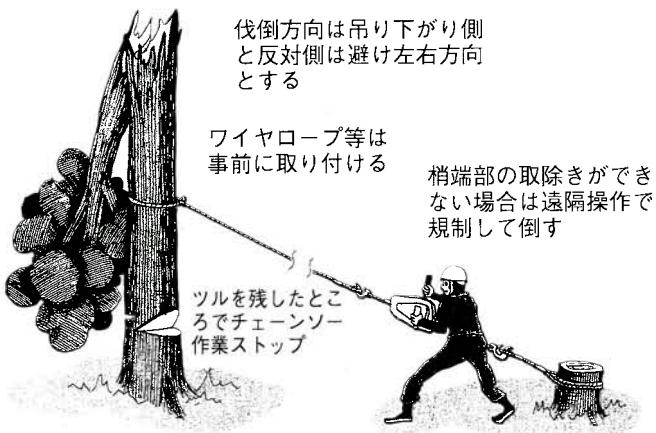
C

### 折損木

遠隔操作で障害物を処理



ツルを残したうえ遠隔操作

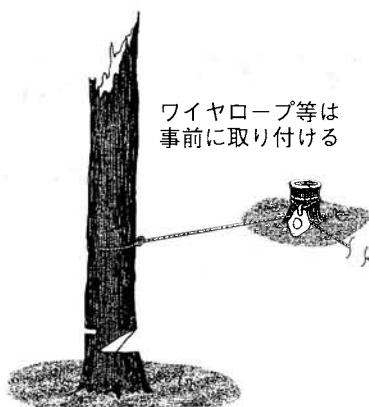


『注』折損している梢端部が作業中に落下する危険がある。

C

### 欠損木

大径木等で危険の恐れがある場合は遠隔操作



クサビを確実に打込む等の安全措置をしたうえチェーンソー処理



『注』折損して梢端部がないことから倒れにくく思わぬ方向に倒れる危険がある。

C

**森林共済**

**セツト保険に  
加入しましょう!!**

雪害を受けやすいのは十年生前後の幼令林と考えられていましたが、今年一月には、予想もしなかった三十年から四十年生の杉を中心として幹折れ等の莫大な被害が発生しました。

ました。

長い年月に亘って多くの資金と手間をかけ、手塙にかけた森林が思いがけない突然の災害に遭うかもわかりません。災害の危険は免れないにしても、損害の痛みだけは和らげて経営を守る必要があり、是非「森林共済セツト保険」に加入することをお勧めします。

保険の内容や、加入について詳しくは森林組合にお問合せ下さい。

## ご契約について

ご契約にあたり、下記の各項目についていずれかをお選びいただきます。

### 保険・共済期間

1年単位で希望する期間

### 保険・共済金額 (契約金額)

普通標準金額  
個別評価による金額

### 毎年の保険・共済金額

スライド制  
\*スライド制は森林の成長に合わせて金額を増やしていく方法です。  
据え置き制

### 保険料・共済掛金

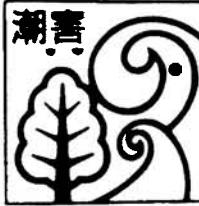
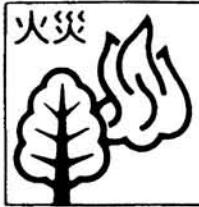
一時払い  
毎年の分割払い

### おすすめしたい有利なコース

保険・共済期間 → 10年  
保険・共済金額 → スライド制  
保険・共済掛金 → 一時払い

毎年契約する面倒がなく、保険料・共済掛金も割安になります。

大切な森林財産を8つの災害から守ります。



## ☆保険期間10年間 1ha当たりの標準加入の場合の掛金例

樹種 林令	ス ギ			ヒ ノ キ		
	標準金額	毎年 払 (10年間分)	一括払い	標準金額	毎年 払 (10年間分)	一括払い
11年生	千円 2,510	円 124,512	円 93,026	千円 2,510	円 129,160	円 96,246
21年生	2,790	85,400	65,564	3,110	109,900	76,296
31年生	3,540	110,630	84,740	4,700	153,120	116,764



## 木材共販所だより

共販市況速報 但馬木材共販所 8月27日 1m<sup>3</sup>当り

樹種	長級m	径級cm	品等用途	中値(円)	高値(円)
杉	2	7下	本 売		
		8~13	直 材		
		14~20	直 材		
		22上	中 目		
	3	7下	本 売	120	150
		8~10	バタ角	9,000	10,000
		11~13		11,000	13,000
		14~16	柱取り用	15,000	18,000
		18上		11,000	16,000
	4	7下	本 売	220	250
		8~10	バタ角	11,000	12,000
		11~13		14,000	15,000
		14~20	直 材	15,000	16,500
		22~28	中 目	13,000	15,000
		30上	元 木	16,000	30,000
檜	6	14~16	元 木		
		30上	元 木		
		7下	本 売		
		8~13	直 材		
	2	14~20	直 材		
		22上	中 目		
		7下	本 売	130	180
		8~10	バタ角	10,000	13,000
	3	11~13		16,000	18,000
		14~16	柱取り(2番)	32,000	35,000
		14~16	柱取り(元木)	30,000	70,000
		18~22	中 目	24,000	28,000
	4	18~22	元 木		
		7下	本 売	230	280
		8~10	バタ角	18,000	21,000
		11~13		22,000	24,000
		14~16	中 目	26,000	32,000
		18~22	中 目	24,000	28,000
松	6	14~16	通柱(2番)		
		14~16	通柱(元木)		
		18~22	中 目		
	2	16下	パルプ材		
		18~24	製 酸		
		30上	元木		
	3	14~20	直 材		
		22上	直 材		
		18~22	ハリ丸太		
	4	14~20			
		22~26	中 目		
		30上	元 木		
		20~24	ハリ丸太		
足場 丸太	5	20~24	ハリ丸太		
		22~26	ハリ丸太		
	6	22~26	ハリ丸太		
20尺下	7下	(尺単価)			
20尺下	7下	(尺単価)			



務所倉庫に於て、子供達に木（木材）の温かさと作る喜びを味わつてもらおうと、村岡八月二十五日（水）組合事

## 「チビツコ木工教室」開催

林業事務所との共催で「チビツコ木工教室」を開催致しました。午前と午後の二組に分

かれ、小学生六十名と父兄十名が参加し、杉板を使って本立て、マガジンラック、新聞紙収納ケース、貯金箱などの作成に挑戦し、のこの使い方や、くぎの打ち方などを林業事務所、組合職員の指導をうけながら、二時間後にはそれ

ぞの形に出来上がり、中にはバーナーで焼きイルカや鳥の色を浮き上がらせたものも出来上がり、やつと工作の宿題が出来たと喜んで作品を持ち帰りました。来年も開催してほしい要望もあり、内容を充実し開催したいと思います。

式典終了後、緑豊かな高原の遊歩道を利用して、「森のジ

町で「'99ひょうご森の祭典」

ヤンケン大会と森の木探偵団スタンプラリー」の交流行事が行われました。交流行事には、八人一組で緑の少年団交流大会も本年で二巡目の最後として八月五日で、各町から十五団二百六十名の参加と、来賓に谷代議士代理外多数の御出席を得て盛大に開催されました。

大会は開催町である岩槻村岡町長の開会のことばで始まり、各町代表五名によって緑の大切さを誓い合うと共に各町の町木を植樹し、式典は終了しました。

## '99ひょうご森の祭典

山（森林）にかかるのも、かかり方も多種多様になつてきました。秋になり、紅葉の時期がおづれます。是非一度、山に入つて近隣の山々を見回して見て見て下さい。

木材価格の低迷が依然として

続いて居り、今年一月から二月にかけての雪害、調査毎に被害額も増加し、所有者にとりましてはダブルパンチをうけた状態で、益々森林に対する期待感が失われ、山離れするのではないかと懸念される昨今です。地域を守るために所有者一人一人が、森林の整備に心掛け次代に引き継ぎたいものです。

## 編集後記

田中 真（村岡町口大谷）

一、林業功労者  
藤岡秀和（村岡町中大谷）氏は、昭和四十七年林産班員として二十七年もの永きに亘り、班長を補佐し安全教育と後継者育成の功績がみとめられ、兵庫県知事がみとめられ、兵庫県知事が表彰されました。

二、県営播種養成事業  
藤岡秀和（村岡町中大谷）班員として二十七年もの永きに亘り、班長を補佐し安安全教育と後継者育成の功績がみとめられ、兵庫県知事がみとめられ、兵庫県知事が表彰されました。